

第52回 河川保全利用委員会(琵琶湖河川事務所)の開催報告

平成30年9月19日(水)に「第52回河川保全利用委員会(琵琶湖河川事務所)」が開催されました。

議事に先立ち、今回の審議対象公園である野洲川川田河川公園の現地調査が行われました。

その後、議事において河川管理者から占用許可申請説明書及び審査結果一覧表の説明が行われ、委員による審議が行われました。

次回の第53回委員会においては、引き続き、野洲川川田河川公園に係る審議、意見書(案)の審議が行われます。

■開催日時 : 平成30年9月19日(水) 9:00~13:30

■場所 : 栗東芸術文化会館さくら 1階研修室

■参加者 : 委員4名、河川管理者3名、事務局4名 傍聴3名



現地調査



第52回委員会審議

議事次第

1. 開会
2. 現地調査
3. 河川管理者からの挨拶
4. 議事
 - 1) 第51回委員会活動の整理事項
 - 2) 野洲川川田河川公園の更新申請に係る審議
 - (1) 野洲川川田河川公園に関する申請説明書の説明
 - (2) 審査結果一覧表の説明
 - (3) 更新申請に係る審議
5. 委員会の今後のスケジュール
6. 一般傍聴者からの意見聴取
7. その他
8. 閉会

配布資料

- ・議事次第
- ・資料-1 第51回河川保全利用委員会 議事骨子整理表
- ・資料-2 第51回河川保全利用委員会 審議事項の整理表
- ・資料-3 野洲川川田河川公園前回意見書(抜粋)
- ・資料-4 審査結果一覧表
- ・参考資料-1 審議対象となる野洲川占用施設一覧
- ・参考資料-2 今後のスケジュールについて

河川保全利用委員会委員のご紹介 (五十音順)

石川 俊之
市木 敦之(委員長)
竹林 洋史
中井 克樹(副委員長)
中島 正一
長谷川 健次

滋賀大学 教育学部 准教授
立命館大学 理工学部 教授
京都大学 防災研究所 准教授
滋賀県立琵琶湖博物館 専門学芸員
一般公募
滋賀県 土木交通部 流域政策局 河川・港湾室

第52回 河川保全利用委員会（琵琶湖河川事務所）審議の内容

■ 野洲川川田河川公園（概要）

占有者	守山市
場所	守山市川田町地先
占有目的	公園
当初許可	平成14年3月27日
占有期間	平成27年10月1日～平成30年9月30日
占有面積	34,152.40㎡
占有施設	多目的広場、緑地広場、グラウンドゴルフ場、駐車場など



利用状況

■ 更新申請に係る審議

○ 各委員からの主な意見

【現地調査】

- ・多目的広場、緑地広場について除草はどの程度の頻度で実施されているのか。
→2週間に1回程度実施している。
- ・グラウンドゴルフ場の除草はどうなっているのか。
→利用者団体であるグラウンドゴルフ協会において適宜実施されている。
- ・公園内の園路がピワイチよりみちコースの1区間となっているが、その旨の表示はなされているのか。
→看板及び路面標示にて実施している。

【議事】

- ・野洲川河川学習会はどのような頻度で実施されているのか。
→3つの河川公園にて順番に実施しているため、3年に1回の実施となる。
- ・河川管理者による樹木伐採の今後の予定は。
→厳しい予算状況であるが基本的には伐採していく方針である。
- ・護岸階段を下りた先は河川管理者の管理範囲となってくるが、親水空間的な利用を確保するために河川管理者として樹木伐採することは可能なのか。
→公園利用者のために樹木伐採することは少し難しいが、占有者から相談があれば当方の樹木伐採計画などとの観点からできる範囲で協力することは可能だと考える。
- ・今日の現地調査ではグラウンドゴルフを楽しんでいる方もいれば、除草作業もされていていいタイミングでの調査日だった。特に除草作業はにぎやかにおしゃべりしながらされていたので、維持管理を通じてではあるがこれも一種の交流だと感じた。

今後の委員会開催予定

○ 第53回委員会

開催日時及び場所は未定のため、決定しましたら琵琶湖河川事務所ホームページにてご案内いたします。

■ 主な審議内容

「野洲川川田河川公園」に係る審議 ※審議内容については進行の都合上、変更となる場合があります。